

ご挨拶



長浜バイオ大学学長

三輪 正直

皆様におかれましては、平素より長浜バイオ大学の教育研究活動について格段のご理解とご支援を賜り、篤く御礼申し上げます。

本学は、滋賀県、長浜市をはじめとする関係各位の多大なるご支援とご期待のもとで開学し、今年で満10年たちました。これまでに賜りましたご支援に改めて深く感謝申し上げます。

さて、このたび本学開学10周年を記念してシンポジウム「バイオイノベーションによる日本の成長戦略—長浜バイオ大学が果たすべき役割—」を開催させていただくこととなりました。

本シンポジウムでは、バイオ分野の学界、産業界、ジャーナリズムのトップリーダーを迎え、バイオイノベーションによる日本の成長戦略を討論いたします。

また、本シンポジウムでは、日本で唯一のバイオの総合大学である本学が、その成長戦略実現のために、学術研究、産学連携、地域振興、人材育成などの分野において果たすべき役割について議論を展開いたします。その議論を通して、本学が皆様のご期待に応えるべく努力してきた経緯と成果の一端をお示しできれば幸いです。

具体的に申しますと、本学における学術研究に関しては、バイオサイエンスの基礎と応用研究の幅広い分野に及びますが、この中から、特にビジネスの「種」としての可能性を有する、創薬基礎研究、再生医療、経口抗体治療、新型インフルエンザなどの迅速検出装置、電子顕微鏡による細胞の自食作用の仕組み、植物免疫の仕組み、コンピュータを用いた生物情報やゲノム情報などのビッグデータの解析等について研究の概要をご紹介します。長浜市や滋賀県における地域・産学連携活動については、4つを取り上げて詳細をご紹介します。大学におけるこれらの活動を支え、さらに将来産業界における技術者・研究者として活躍する人材育成のために、来年度から開始する新しい教育プログラムについてもご紹介いたします。

以上を通して本学が今後一層力を入れるべき役割について、「産・学・官・民」のリーダーと本学のメンバーによるパネル討論を行います。

このシンポジウムを通して、本学の進むべき方向のご理解を賜り、一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。